

## 学校運営協議会 議事録

校名	府立吹田高等学校
校長名	守田 岳巳

開催日時	令和3年7月13日(火) 18:00～19:30
開催場所	府立吹田高等学校 本館2階 会議室
出席者(委員)	横山強会長、土井実委員、前田武男委員、竹内必勝委員、由上正幸委員
出席者(学校)	守田岳巳校長、藤井秀雄教頭、湯木貞博事務長、加藤靖之首席、小澤靖典首席
傍聴者	0名
協議資料	令和3年度 学校経営計画及び学校評価
備考	

### 議題等(次第順)

- ・学校運営協議会実施要項と運営について
- ・令和3年度学校経営計画及び学校評価について
- ・その他

### 協議内容・承認事項等(意見の概要)

○令和3年度学校経営計画及び学校評価について以下のとおり、質疑応答・意見交換を行った。

**中期目標1. 関係**  
 意見: コロナ禍による生活習慣の乱れから遅刻や欠席が増えるとともに、クラス・学校の行事が無くなったためクラスに溶け込めない生徒が増える傾向が中学校でも見られる。やはり、クラスの行事や学校行事はとても大切であり、教師が生徒たちをつなげるためのきめ細かな対応が求められる。  
 回答: 大きな行事はできなくともクラス内で打ち解けられるよう、コロナに注意しながらグループワーク等の工夫をこらして、少しは打ち解けたと感じられる。残念なのは休んだ生徒はさらに機会を失うことになる。  
 質問: 登下校マナーに関する項目の肯定率が極めて高くなっているが、どのような質問なのか。  
 回答: 「あなたは登下校時に、交通ルール・マナーを守るように努めていますか。」というもの。好結果に教師も驚いているが、数的にみれば守れていない生徒はごく一部と思う。8年前に比べると大分良くなっている。

**中期目標2. 関係**  
 質問: 一人1台端末の導入に関して、生徒の不正操作でプライバシー侵害などの問題が生じないよう端末の設定をきっちり行わないといけないが、設定は誰が行うのか。  
 回答: 設定は府が一括で行うと聞いているが、端末をどこで保管するのが課題と考えている。  
 質問: ネットに繋がるということはそれだけ危険なことがあるので、リテラシーを含めた準備が必要である。校内での生徒に向けた研修や注意についてどのような取組を行っているか。  
 回答: まず、グーグルクラスルームの導入に関する研修を行った。リテラシーに関しては、2年生の「社会と情報」の授業の中で詳しく行っている。来年度の新1年生からは新しい授業の「情報1」が始まる。  
 質問: 臨時休校等によるオンライン授業を確実に進められるよう、生徒の家庭の情報環境の把握が必要である。  
 回答: 昨年度に行ったアンケート調査は携帯の契約状況で、容量がわからない生徒が多く、容量不足が発生した。  
 質問: 外部講師による土曜日講習は、今は行わなくなったのか。  
 回答: 働き方改革の流れもあって、土曜日講習は必置でなくなり、現在は平日講習で対応している。

**中期目標3. 関係**  
**中期目標4. 関係**  
 説明: 広報活動の充実を重点とすべく、今年度の計画において全面改正をした。  
 意見: 中学校側も吹田高校の取組に助けられている。特に出前授業を受けて「高校で勉強することが楽しみのになった。」という生徒もいる。

### 次回の会議日程

日時	令和3年12月中(具体的な日程は追って調整します。)
会場	府立吹田高等学校 本館2階 会議室